

(別紙4(2))



### 目標達成計画

事業所名 春風会わかのうらグループホーム

作成日: 令和 3年 4月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		業務に追われる事もある為、ご入居者の思いに寄り添えなかったり、介助し過ぎたり、出来ることの支援が行えていない	・今一度、基本である寄り添う介護を行う ・ご入居者個々の残存機能を活かし、出来ることを役割りとして支援する	・業務の優先順位やマニュアル化を含め、書類の簡素化も行い、ご入居者の思いに寄り添う機会を増やす ・食事の盛り付けや洗い物など役割りとしてお手伝いいただく ・移動移乗時は説明を行い、先ず浅く座っていただくなど必ず協力動作を得る	3ヶ月
2		介護計画作成時、ご本人・ご家族の思い(困り事、不安な事、要望等)をしっかりと聞き出せておらず、計画に基づいたチームケアの徹底ができていない	・ご本人やご家族の思い、意向を把握し、その人らしい暮らしができるよう計画を作成し、チームケアに取り組む	・日々の何気ない会話から、ご本人の意向等を把握しその意向をご家族に代弁し、ご家族(コロナ禍で面会自粛時は、ご入居者の近況報告を行い)の要望等をふまえ計画に盛り込む ・ご入居者担当職員と支援方法を話し合い、計画内容をユニットカンファレンス等で現場職員に周知しチームケアに取り組む	1ヶ月
3		感染予防を重視し、外出支援が行えていない	・安心して外気に触れる時間を持っていただく	・施設の敷地内(庭)に咲いている季節の花や、菜園の野菜を採取したり、散歩を取り入れる ・ベランダやカフェテラスを活用し、外気の中で憩いの時間を設ける	3ヶ月
4		ユニット管理者(リーダー等)の育成ができていない	・ユニット管理者が職員の意見を集約し、より良い支援に繋げる ・ご家族や、その他専門職との連携が図れる	・スキルアップ方式として会社の定める職務分掌の評価を行い、適した手当をつけることで意欲を引き出す ・管理者候補にどのようなグループホームを目指すか、目標を掲げ取り組ませる ・“やってみせ”リスクを恐れず“やらせてみせる”行動力と責任感を持たせる	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。